

平成30年度 事業計画書

自：平成30年4月1日 至：平成31年3月31日

I 公益目的事業

公益目的事業 日本の精神文化・伝統芸術である詩歌吟詠を普及振興・継承する事業
日本の精神文化である詩歌吟詠を受け継ぐ人材の育成・自主公演・一般国民への普及啓発活動を行う。

1 普及啓発吟詠発表会（普及啓発吟詠活動）

(1) 普及吟詠発表会

「普及吟詠発表会」を、地区または認可団体において開催する場合、これを支援する。

(2) 小規模普及推進活動

地域社会に密着した一般市民への普及啓発活動を行う。

2 少年少女吟詠大会（青少年吟詠大会）・尚歯会吟詠大会（高齢者吟詠大会）

(1) 少年少女吟詠大会（青少年吟詠大会）

「少年少女吟詠大会」を中学生以下の者を対象に、各地域で開催する。

(2) 尚歯会全国吟道大会・尚歯会吟詠大会（高齢者吟詠大会）

70歳以上を対象に大会を開催する。

① 「尚歯会全国吟道大会」を平成31年3月22日（金）、日本教育会館で開催する。

② 「尚歯会吟詠大会」を各都道府県単位で開催する。

ア 平成30年 7月15日（日）北海道 道新ホール

イ 平成30年 8月18日（土）埼玉 吟道会館

ウ 平成30年 8月21日（火）東京 吟道会館

エ 平成30年 9月16日（日）沖縄 てだこホール

※上記以外の日程・会場は未定。

3 詩吟の指導者・継承者育成事業（師範位を認定する審査・研修事業）

(1) 準師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

認可団体の資格審査申請に基づき認定する。

(2) 師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

「師範審査会及び研修講座」を全国から受審者を募集して、北海道・東京2回（吟道会館）・大阪・沖縄の4会場で開催し、資格審査合格者を認定する。

(3) 正師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

「正師範審査会及び研修講座」を平成30年8月25日（土）、全国から受審者を募集して、東京（吟道会館）で開催し、資格審査合格者を認定する。

(4) 上席師範の資格取得を希望する者に対する審査・研修事業

「上席師範審査会及び研修講座」を平成30年6月30日（土）、全国から受審者を募集して、長野県諏訪市の木村岳風記念館 吟道研修センターで開催し、資格審査合格者を認定する。

4 吟詠教本の作成頒布

吟詠教本の作成頒布

『吟詠教本 漢詩篇（一）～（三）』、『普及版吟詠教本 漢詩篇（一）～（三）』、『吟詠教本 和歌篇

(上)、(下)、『吟詠教本 俳句・俳文・俳諧紀行文・俳諧歌・近代詩篇』、『俳諧歌撰』、『吟詠教本 律詩・古体詩篇 (上)、(下)』などを作成し、希望者に頒布する。

5 機関誌『吟道』の発行

機関誌『吟道』に事業計画及び収支予算書、事業報告及び決算報告書、主たる行事の紹介、吟道の指導及び詩歌吟詠に関すること、認可団体・認承団体の活動状況、詩歌関連の投稿、少年少女会員の投稿その他を掲載し、年12回発行して会員と関係団体及び国立国会図書館並びに希望者に配付する。

6 全国吟道講座・地区吟道講座・木村岳風記念館吟詠講座

(1) 全国吟道講座

「第64回夏季吟道大学講座」を平成30年7月21日(土)～22日(日)、東京のメルパルクホールで全国から1,500名を募集して開催する。

(2) 地区吟道講座

① 「地区吟道講座」を全国9地区11会場(北海道2会場・東北・神静・長野・中部・北陸・近畿・中国四国・九州2会場)で開催する。

なお、講師は「夏季吟道大学講座」の講師と各地区の講師計4名で実施する。

ア	平成30年 9月 9日(日)	九州地区	須恵町文化会館アザレアホール須恵(福岡)
イ	平成30年 9月17日(月・祝)	北陸地区	アイザック小杉文化ホールラポール(富山)
ウ	平成30年 9月30日(日)	北海道地区	北見芸術文化ホール(北海道)
エ	平成30年 9月30日(日)	神静地区	三島市民文化会館(静岡)
オ	平成30年10月14日(日)	中部地区	津島市文化会館(愛知)
カ	平成30年10月20日(土)	長野地区	コスモホール(長野)
キ	平成30年11月 4日(日)	東北地区	仙台サンプラザホール(宮城)
ク	平成30年11月11日(日)	北海道地区	道新ホール(北海道)
ケ	平成30年11月18日(日)	九州地区	てだこホール(沖縄)
コ	平成30年11月25日(日)	中国四国地区	観音寺市民会館(香川)
サ	平成30年12月 9日(日)	近畿地区	クレオ大阪中央(大阪)

② 「地区吟道講座の講師研修会」を東京の吟道会館で開催する。

(3) 木村岳風記念館吟詠講座

「俳諧歌ほか吟詠講座」を木村岳風記念館・吟道研修センター並びに吟道会館で開催する。

7 中国移動教室・国内移動教室

(1) 中国移動教室

「吟道会館落成記念 平成30年度 中国移動教室」として、平成30年5月7日(月)～5月12日(土)まで5泊6日で『北京に岳風先生の足跡を訪ね、長安(西安)の春の詩情を満喫する旅』と題し、西安・北京を旅し、募集人員40名で実施する。

(2) 国内移動教室

「平成30年度 国内移動教室」を平成30年9月12日(水)～9月13日(木)1泊2日で平泉を訪ね、『奥の細道』を題材とし、募集人員45名で実施する。

8 地区吟詠大会・地区師範吟詠大会

(1) 地区吟詠大会

「地区吟詠大会」を10地区10会場で開催し、「全国吟道大会」合吟の競吟及び「全国優秀吟者吟道大会」出吟者の地区予選を行う。

- ① 平成30年4月15日(日) 北陸地区 アイザック小杉文化ホールラポール(富山)
- ② 平成30年4月22日(日) 神静地区 小田原市民会館(神奈川)
- ③ 平成30年4月29日(日) 東北地区 都南文化会館(岩手)
- ④ 平成30年4月29日(日) 長野地区 長野県松本文化会館(長野)
- ⑤ 平成30年5月 6日(日) 九州地区 久留米市文化センター共同ホール(福岡)
- ⑥ 平成30年5月19日(土) 近畿地区 守口文化センターエナジーホール(大阪)
- ⑦ 平成30年5月20日(日) 北海道地区 道新ホール(北海道)

- ⑧ 平成30年5月20日(日) 関東地区 メルパルクホール東京(東京)
- ⑨ 平成30年5月20日(日) 中部地区 津島市文化会館(愛知)
- ⑩ 平成30年5月20日(日) 中国四国地区 防府市地域交流センター(山口)

(2) 地区師範吟詠大会

「地区師範吟詠大会」を各地区で開催する。

- ① 平成30年5月25日(金) 神静地区 小田原市民会館(神奈川)
- ② 平成31年2月11日(月・祝) 関東地区 日本教育会館(東京)

※上記以外の地区の日程・会場は未定。

9 全国吟道大会、全国優秀吟者吟道大会、全国認可団体代表吟道大会

(1) 全国吟道大会

① 全国吟道大会

「第129回全国吟道大会」を平成30年9月23日(日)、愛知県名古屋市の名古屋国際会議場に於いて開催し、地元の特色あるテーマを題材とした構成吟及び合吟の競吟並びに独吟・合吟などを行う。

なお、入場者は、全国から3,000名を募集する。

② 全国俳諧歌吟詠大会

「第6回全国俳諧歌吟詠大会」を平成30年7月2日(月)、長野県の諏訪市文化センターに於いて開催する。

なお、入場者は、全国から800名を募集する。

③ 現代名吟鑑賞会

「現代名吟鑑賞会」を平成30年11月1日(木)古典の日に、東京の吟道会館に於いて開催し、全国から優れた吟者を選び、鑑賞会を開催する。

なお、入場者は、全国から募集する。

④ 全国青年吟道大会

「第6回全国青年吟道大会」を平成30年8月4日(土)、東京の小岩アーバンプラザに於いて16歳以上35歳以下の青年吟者を対象に、全国から募集して開催する。

なお、入場者は、全国から300名を募集する。

(2) 全国優秀吟者吟道大会

「第25回全国優秀吟者吟道大会」を平成30年10月14日(日)、東京のメルパルクホール東京に於いて開催し、全国10地区から選出された吟者による漢詩及び和歌の部と律詩連吟の部の競吟を行う。

なお、入場者は、全国から1,500名を募集する。

(3) 全国認可団体代表吟道大会(全国特別維持会員吟道大会)

「全国認可団体代表吟道大会(全国特別維持会員吟道大会)」を平成31年3月10日(日)、東京の日経ホールに於いて開催し、全国の認可団体から選ばれた誇りと責任を持った優秀な吟者の大会を行う。

なお、入場者は、全国から600名を募集する。

10 木村岳風記念館・木村岳風墓所の一般公開

この法人の創設者(昭和11年日本詩吟学院創立)である祖宗範木村岳風の生家を保存、管理し、遺品を中心とした歴史資料を展示する木村岳風記念館及び木村岳風墓所を一般に公開する。

11 その他公益目的事業達成の為の事業

(1) 資格審査及び段位等審査を行う。

(2) 定時社員総会

「第9回定時社員総会」を平成30年6月9日(土)、吟道会館に於いて開催して、平成29年度の決算報告並びに役員改選の件等を議案とする。

(3) 特別維持会員会議

「第7回特別維持会員会議(吟の総会)」を平成31年3月9日(土)、吟道会館に於いて開催し

て、平成31年度の事業計画の基本理念を説明する。

(4) 認可団体連絡会議

「平成30年度認可団体連絡会議」を全国10地区で開催して、総本部役員と地区担当理事及び当該地区の認可団体代表者、事務担当者、審査代行者及び特別維持会員が参加し、意見交換並びに審査代行者の説明会を行う。

- ① 平成30年7月10日(火)九州地区 TKP ガーデンシティ PREMIUM 博多駅前(福岡)
- ② 平成30年7月11日(水)長野地区 木村岳風記念館(長野)
- ③ 平成30年7月14日(土)中部地区 甚目寺公民館(愛知)
- ④ 平成30年7月19日(木)中国四国地区 西川アイプラザ(岡山)
- ⑤ 平成30年7月25日(水)東北地区 仙台市戦災復興記念館(宮城)
- ⑥ 平成30年8月2日(木)関東地区 吟道会館(東京)
- ⑦ 平成30年8月6日(月)北陸地区 高岡市生涯学習センター(富山)
- ⑧ 平成30年8月7日(火)北海道地区 北海道立市民活動センター かでる2・7(北海道)
- ⑨ 平成30年8月29日(水)近畿地区 大阪リバーサイドホテル(大阪)
- ⑩ 平成30年9月6日(木)神静地区 三島市民文化会館(静岡)

(5) 研修会

① 「師範研修会」を仙台、東京、大阪、岡山の4会場で開催する。講師は理事長他で実施する。

ア 仙台会場：平成30年9月4日(火) 仙台市青年文化センター

イ 東京会場：平成31年2月2日(土) 吟道会館

ウ 大阪会場：平成31年2月6日(水) 大阪リバーサイドホテル

エ 岡山会場：平成31年2月21日(木) 西川アイプラザ

② 「参事・幹事研修会」を常任参事・参事・幹事を対象として、吟道会館で開催する。

③ 各種研修会を吟道会館で開催する。

④ 「吟道修学院」の教育を第2期院生32名を対象に優れた指導者の育成を図るため、吟道会館で開催する。

(6) 認可団体新設認可

認可団体設立の申請に基づき、詩歌吟詠の愛好者団体を認可団体として認可する。

(7) 認承団体新設認承

認承団体設立の申請に基づき、詩歌吟詠の愛好者団体を認承団体として認承する。

(8) 広報活動

ホームページの活用

① 学院の紹介及び活動状況の報告並びに大会などの募集案内等を、広報活動と情報公開の一環として掲載する。

② 吟詠を視聴できる「吟詠とは」のコーナーと、機関誌『吟道』に毎月掲載している巻頭詩などを適時更新する。

③ 吟詠を学びたい不特定多数の者に、市町村レベルで当学院の認可団体・認承団体の教場を検索できるようホームページに掲載する。

(9) 渉外活動

官公庁・報道機関その他関係機関との情報交換及び文化団体との交流を図る。

(10) 教本に関する質問への回答

教本の内容に関する質問は、原則、認可団体の指導者を中心に研究するものだが、不明な場合は認可団体代表者より質問を書面で受け付け回答する。

(11) 公益目的事業を達成する為、定時社員総会及び業務執行理事会・理事会並びに各委員会・各局・各部などの会議を開催する。

(12) 吟道会館の運営

日本の精神文化・伝統芸術である詩歌吟詠を受け継ぐ指導者の育成と不特定多数の者への普及啓発活動等を全世界に発信する拠点とする為、また、現在失われつつある吟詠関連の貴重な資料を後世に残す為、公益性を重視した多目的見地から当学院の将来を見据えた用途を考慮し、新耐震基準に則った、祖宗範 木村岳風先生の夢でもある「吟道会館」を健全に運営する。

また、「吟道会館」の維持・管理の為、寄付を全認可団体及び会員並びに一般より受けける。

(13) 吟詠の関係資料並びに書籍の収集・整理・保管・管理

- ① 祖宗範木村岳風生家を含む木村岳風記念館の資料の整理・保管・管理及び木村岳風記念館吟道研修センター並びに祖宗範木村岳風墓所の維持・管理を行う。
- ② 吟道会館の各種資料及び関係書類の整理・保管・管理を行う。

(14) その他

その他、当学院の公益目的事業達成に必要な事業を行う。

Ⅱ 収 益 事 業

収益事業 公益目的事業を支える為の補助事業

収益事業1 吟詠カセットテープ・CD・DVD及び詩吟啓発物品の作成頒布事業

- 1 吟詠CD・カセットテープなど、各種教材等を作成して、希望者に頒布する。
- 2 詩吟の副教材として下記の頒布品を希望者に頒布する。
 - (1) 書 籍 『岳風伝』、『詩歌作者事典』など。
 - (2) DVD・CD等 吟聖木村岳風DVD、松井岳洋愛吟韻読抄、全国認可団体代表吟道大会ライブDVD、構成吟「吟詠戦国の三英傑」「風雅の誠」十傑等吟詠集(2)(3)CD、「俳諧歌撰CD第1集」、「俳諧歌撰CD第2集」、「現代名吟選CD第1集」、「現代名吟選ライブDVD」など。
 - (3) その他 和歌・俳句カード
- 3 その他
学院証、会員バッジ、吟マーク入り賞状用紙、ネクタイ、扇子、吟マーク入りハンカチなど。

収益事業2 詩吟の技量審査による段伝位等の認定及び認定証(許證)を交付する事業

- 1 認定証(許證)発行
認可団体の資格審査申請に基づいて行われた、昇級(少年少女)・昇段伝位及び師範位の資格審査の合格者に認定証(許證)を交付する。

Ⅲ その他の事業

その他の事業1 近代吟詠の祖 木村岳風回忌法要及び功労物故者会員の合祀（岳風忌）事業

1 岳風忌

平成30年7月1日（日）、長野県諏訪市地蔵寺に於いて役員及び参列希望者により祖宗範木村岳風ご夫妻の法要を行い、併せて会員功労物故者の合祀を行う。

その他の事業2 詩吟関係の功労者等の顕彰事業

1 顕彰

(1) 冠稱

永年に亘り学院の発展に寄与し、特に功績の顕著な者に、冠稱（宗佑・宗匠・宗帥・宗宰）を贈る。

(2) 功労者表彰

吟道顕彰者（功労者の部・ボランティアの部・寿百歳の部・寿九十歳の部・会員増強の部）の表彰を行う。

(3) 高校生表彰

小学校から高校まで継続して吟詠活動を行っている高校生会員を表彰する。

(4) その他

- ① 詩歌吟詠の普及向上等に多大に寄与した者に対し、顕彰・慶弔規程の定めるところにより顕彰する。
- ② 会員増強10%以上を達成した認可団体を表彰する。

2 その他

その他、当学院の目的達成に必要な事業を行う。